

最終成果報告会

エレクトロニクス実装分野における 分子接合技術の応用展開に関するシンポジウム

日時 令和6年3月15日（金）14:00～17:00（13:30 受付開始）
会場 アートホテル盛岡 3F 鳳凰の間
（盛岡市大通3-3-18）

申込方法 要事前申込 令和6年3月13日（水）締切
参加の方は事前に申込みフォームに入力してください。
（本件連絡先：iwateeco@iwate-u.ac.jp）



申込みフォーム

参加費
無料

岩手大学と岩手県が令和元年度から5年間取り組んだ「エレクトロニクス実装分野における分子接合技術の応用展開」の活動結果、得られた研究成果と、今後の展望等について報告します。

次 第

挨拶 岩手大学 岩手県

来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課
拠点形成・地域振興室 室長 廣野 宏正 氏

- （1）事業成果報告 14:15～14:35
「分子接合技術の取組みと今後の展開」事業プロデューサー/岩手大学 藤代 博之
- （2）プロジェクト成果報告 14:35～16:25 ※休憩10分含

「高周波対応配線技術の開発」	岩手大学 平原 英俊
「3次元配線技術の開発」	岩手県工業技術センター 鈴木 一孝
「低誘電損失材料の開発」	岩手大学 大石 好行
「嚙下機能評価技術の開発」	岩手大学 佐々木 誠
「機能性バイオマテリアルの開発」	岩手大学 芝崎 祐二
- （3）「i-SB事業化プラットフォームの紹介」 16:25～16:35
プラットフォーム代表/岩手大学 水野 雅裕
- （4）「社会実装に向けた地域イノベーションエコシステムの成果と今後の課題」
16:35～16:55
事業化アドバイザー 礎主宰/元積水化学工業 中壽賀 章 氏
- （5）閉会挨拶 事業プロデューサー/岩手大学 藤代 博之

主催： 岩手大学、岩手県

共催： 地方独立行政法人岩手県工業技術センター、公益財団法人いわて産業振興センター、
i-SB事業化プラットフォーム

後援： いわて半導体関連産業集積促進協議会、いわて自動車産業集積促進協議会、いわて医療機器事業化研究会、
東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター(TOLIC)、岩手ネットワークシステム(INS)、
INSポリマー研究会、東北ポリマー懇話会